



2011年3月期 第2四半期 決算説明会

2010年11月4日

CKD株式会社

代表取締役社長 梶本 一典

証券コード： 6407

資料取り扱い上の注意

将来見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知ください。



目 次

- 1. 2011年3月期 第2四半期 決算の概要**

- 2. 2011年3月期 下期 受注動向
通期 業績予想**

- 3. 配当**

- 4. 中期経営計画 New CKD 2012
取り組み(進捗状況)**

1. 2011年3月期 第2四半期 決算の概要



3

1-1 第2四半期決算 総括

売上高 → 349億円（前年同期比 139億円増）

- ◆ 半導体関連の需要が回復
- ◆ 成長業種である二次電池・太陽電池・LED関連が伸びた
- ◆ 中国・韓国・台湾などのアジア地域を中心に海外売上拡大

営業利益 → 37億円（前年同期比 52億円増）

- ◆ 売上高増加による利益拡大
- ◆ 内製化・購買費低減などの原価改善の効果

4

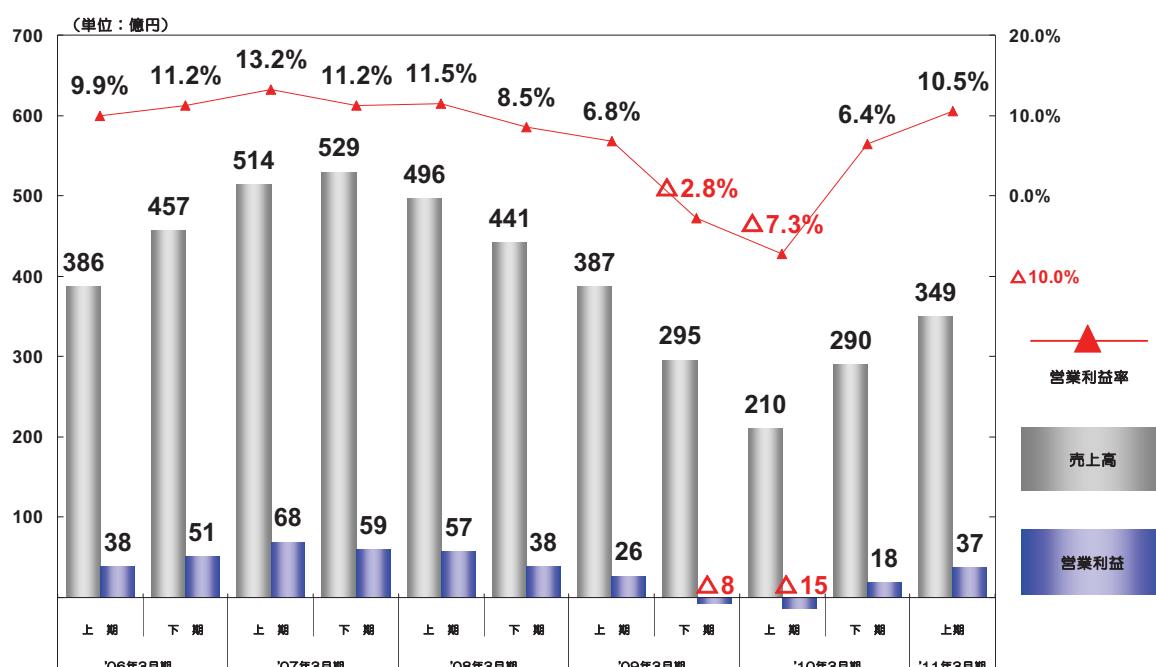
1-2 第2四半期決算 概要(経営成績)

	2010年3月期 第2四半期累計	2011年3月期 第2四半期累計	前年同期比増減		2011年3月期 第2四半期累計 (7/30予想)	差異
売上高	21,012	34,907	+ 13,895	+66.1%	32,500	+ 2,407
自動機	6,232	5,676	△ 556	△8.9%	—	—
機 器	14,779	29,231	+ 14,452	+97.8%	—	—
営業利益又は損失 (同率)	△1,534 (△7.3%)	3,677 (10.5%)	+ 5,211	—	2,600 (8.0%)	+ 1,077
経常利益又は損失 (同率)	△1,310 (△6.2%)	3,692 (10.6%)	+ 5,002	—	2,400 (7.4%)	+ 1,292
四半期純利益又は損失 (同率)	△1,032 (△4.9%)	2,193 (6.3%)	+ 3,225	—	1,300 (4.0%)	+ 893

売上・利益ともに業績予想(7/30)を上回る

5

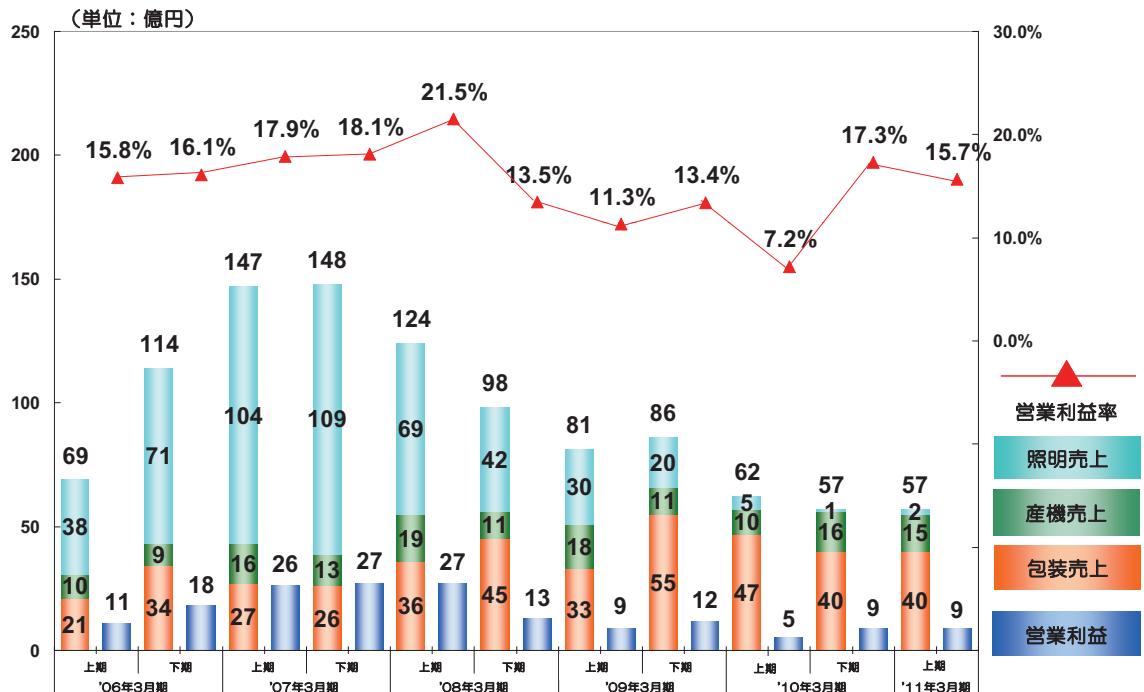
1-3 業績推移



2期連続增收増益
利益率はリーマンショック前の水準に改善

6

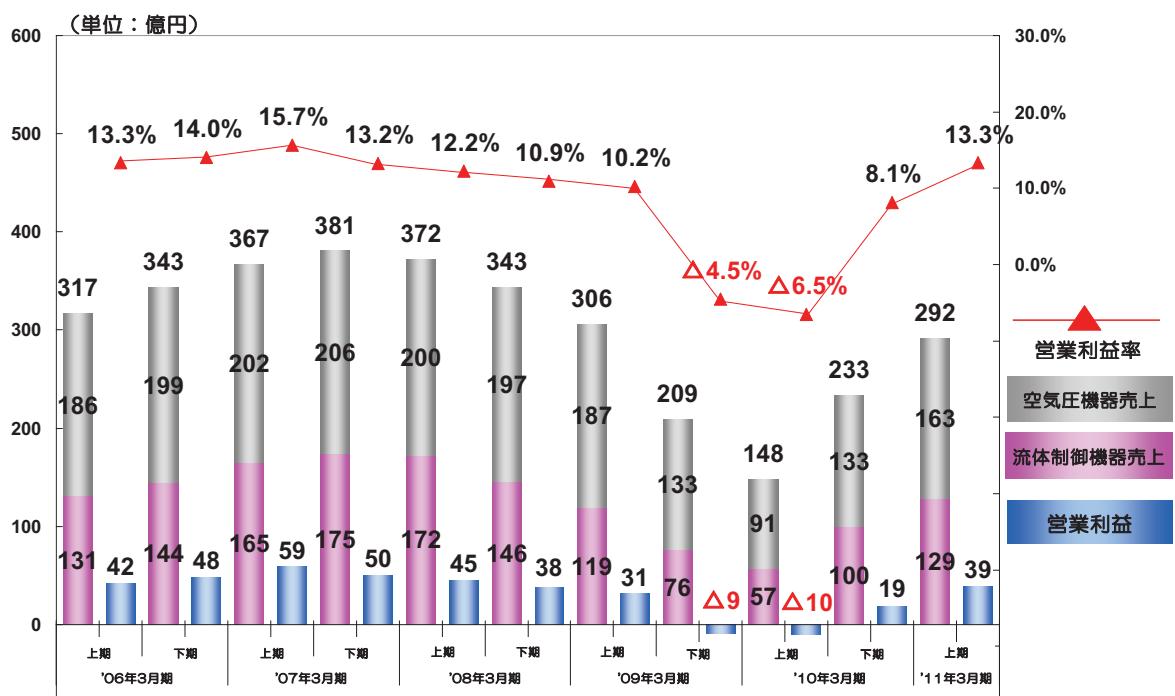
1-4 業績推移(自動機械)



包装・産機ともに前年下期の売上を維持

7

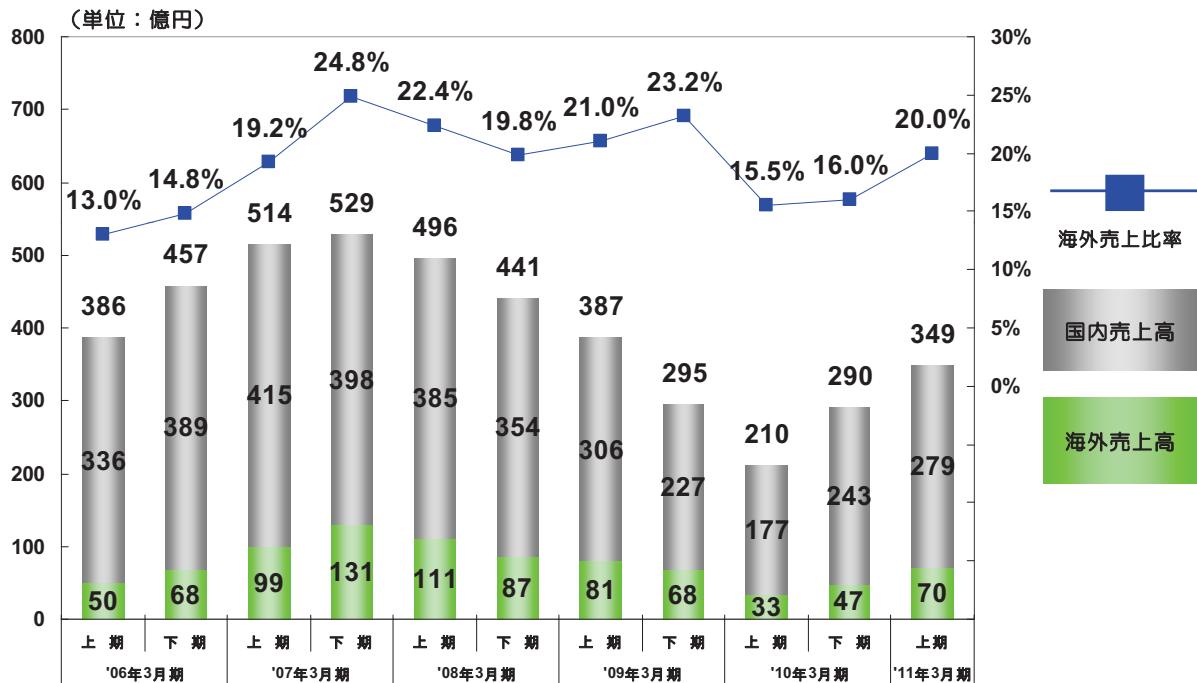
1-5 業績推移(機器)



半導体及び成長業種(太陽電池・LED)の売上が拡大

8

1-6 業績推移(海外)



中国・韓国・台湾などアジア地域を中心に売上が伸びた

9

1-7 第2四半期決算 概要(財政状態)

	2010年3月末	2010年9月末	(単位：百万円)	
流動資産	39,044	44,516	+ 5,472	+14.0%
固定資産	23,824	22,639	△ 1,185	△5.0%
資産合計	62,869	67,156	+ 4,287	+6.8%
流動負債	17,712	21,059	+ 3,347	+18.9%
固定負債	3,676	3,214	△ 462	△12.6%
負債合計	21,388	24,274	+ 2,886	+13.5%
純資産	41,480	42,882	+ 1,402	+3.4%

流動資産…売上高増加により売上債権・たな卸資産が増加

流動負債…売上高増加により仕入債務が増加

10

2. 2011年3月期 下期 受注動向 通期 業績予想



11

2-1 受注動向(自動機械)

自動機械

上期実績 89億円

下期予想 70億円

【包装】

上期実績 55億円

◆ 過去最高の受注

下期予想 48億円

- ◆ 薬品包装機の引合は若干減少する
- ◆ 海外受注に注力

【産機】

上期実績 28億円

◆ 海外受注拡大

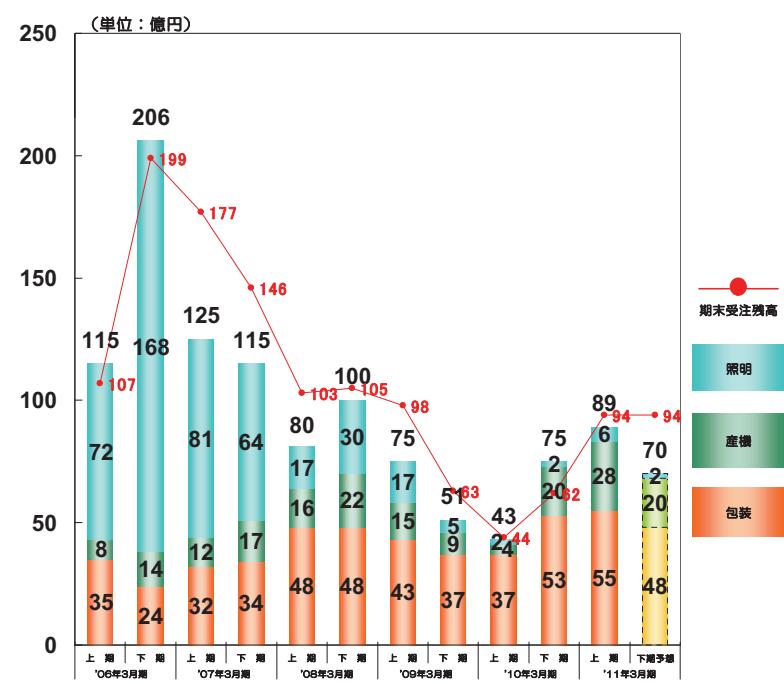
下期予想 20億円

- ◆ 海外受注拡大に向け活動強化(中国・アセアン)

【照明】

上期実績 6億円

下期予想 2億円



12

2-2 業績予想

2011年3月期
下期予想
通期予想

売上高
331億円
680億円

営業利益
26億円
63億円

	2011年3月期 通期 (7/30予想)	2011年3月期 通期 (10/29予想)	(単位：百万円)
			増減
売上高	66,500	68,000	+ 1,500
自動機	—	12,700	—
機 器	—	55,300	—
営業利益 (同率)	5,000 (7.5%)	6,300 (9.3%)	+ 1,300
経常利益 (同率)	4,750 (7.1%)	6,100 (9.0%)	+ 1,350
当期純利益 (同率)	2,600 (3.9%)	3,600 (5.3%)	+ 1,000

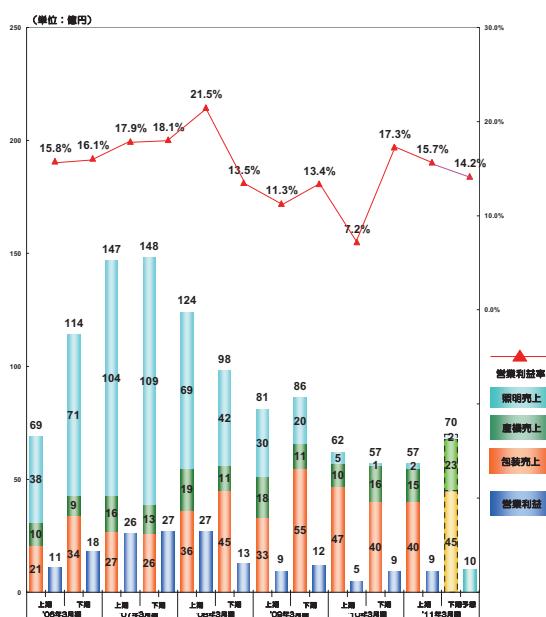
13

2-3 業績予想・下期の取り組み(自動機械)

2011年3月期
下期予想
通期予想

売上高
70億円
127億円

営業利益
10億円
19億円



- リチウムイオン捲回機の標準機開発を進め
量産機受注に対応する
- 海外販売に注力とともに
海外生産・海外サービスを着実に
推進する
- サービス部門を強化しお客様サービス
の充実を図る
- 内製・海外調達 拡大によるコストダウン
を行なう

14

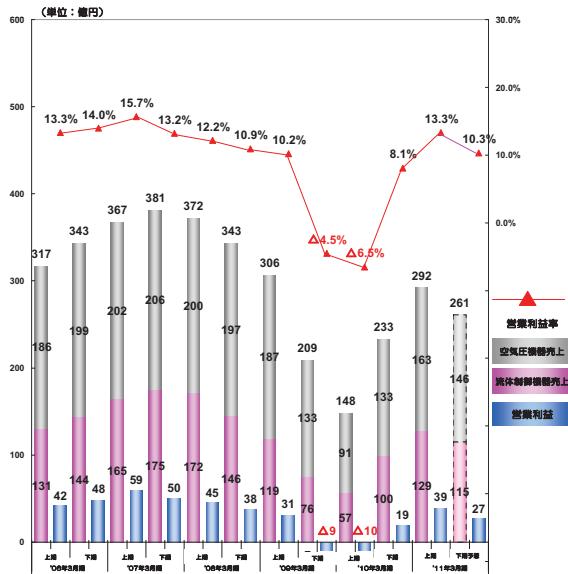
2-4 業績予想・下期の取り組み(機器)

2011年3月期

下期予想
通期予想

売上高
261億円
553億円

営業利益
27億円
66億円



1. アジアを中心に販売拠点の拡充と現地スタッフのレベルアップを図り海外売上を拡大する
2. コストハーフを目標に価格競争力強化を行なう
3. お客様要求に適応した適正品質商品の開発を行なう
4. 成長業種への取り組みを強化するため人材シフトを含めた経営資源の最適化を行なう

15

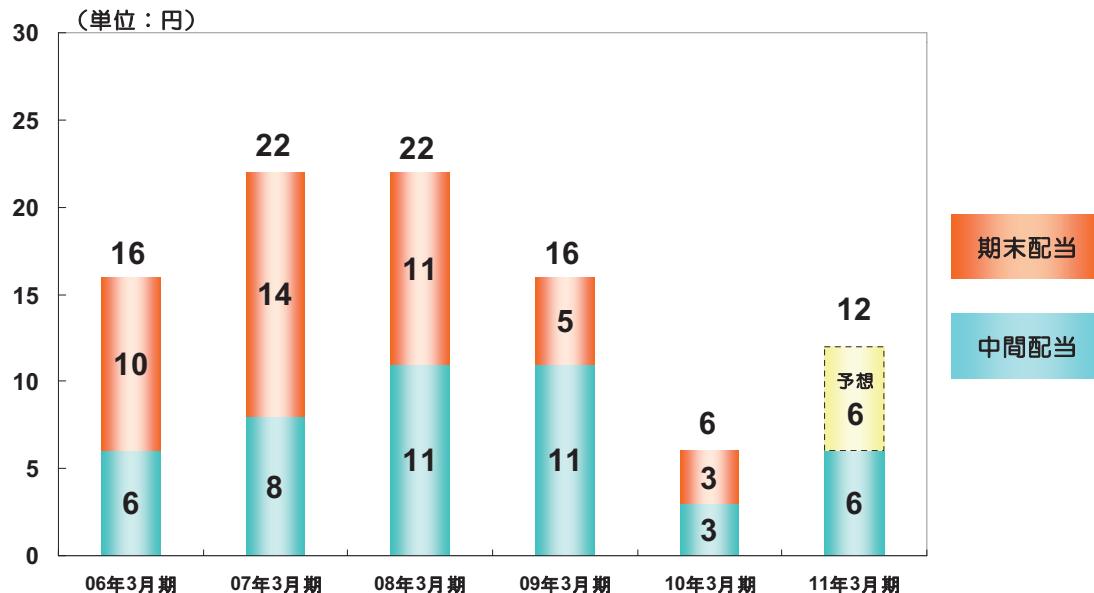
3. 配 当



16

中間配当

中間配当 1株につき6円
(中間配当金総額 373百万円)



17

4. 中期経営計画 New CKD 2012
取り組み(進捗状況)



18

4-1 中期経営計画のポイント

New CKD 2012 Creating the new generation

新たな時代を創造

売上高目標
850億円

営業利益目標
90億円

基本方針

海外・国内
拠点整備

更なる
収益構造強化

成長市場に向け
商品強化

流体制御と自動化を
基盤に新事業育成

New formation
(体制)

New structure
(構造)

New market
(市場)

New business
(事業)

キーワードは、『海外』と『成長市場』

- 海外生産拠点の強化
(中国・韓国・タイ)
- 国内生産拠点整備

- 戦略的海外調達の強化
- 海外生産品目の拡大
(製品移管の加速)

- 成長市場への商品提案
(エネルギー・医療・環境)
自動機・機器商品

- 経営直轄の開発体制
- 機器・自動機のシナジー

19

4-2 海外戦略 目標進捗

グローバル企業へ
流体制御と自動化を革新

海外生産拠点の生産・開発・サービス機能を強化

海外売上比率
2010年度上期：20%

海外売上比率目標
2012年度：26%
(2009年度実績：16%)

海外生産比率
2010年度上期：4.5%
(2009年度上期対比 生産額73%UP)

海外生産比率目標
2012年度：20%
(2009年度実績：4.5%)

20

4-3 自動機械の海外戦略

薬品包装機を海外(中国)市場へ展開

チャイナ ファームへの出展



CHINA-PHARM 2010

- 会期：2010年10月26日(火)～10月29日(金) 4日間
- 会場：中国北京 国際会議センター

■主な出品品

- 環境負荷低減型プリスタFBP-600Eを中国展示会に初出品
- ・中国製包装資材(資材提供:海順包装)を使用してのデモンストレーション実施
 - ・高防湿フィルムAclar®とAL/AL PTPの兼用性をご紹介



21

4-4 生産拠点整備

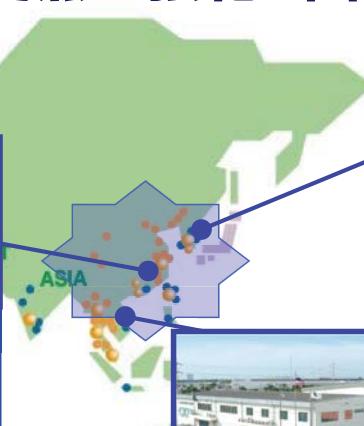
海外生産拠点の強化 国内生産拠点の整備

海外生産拠点



CKD CHINA (中国)

- ・生産拡大にともない工場拡張を検討中
- ・生産品目拡大



CKD KOREA (韓国)

- ・生産拡大にともない工場拡張
- ・生産品目拡大



CKD THAI (タイ)

- ・生産品目拡大

国内生産拠点

◆ 生産集約による採算性の向上を目的とした国内拠点整備を行う

22